

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	自治会館建設費補助事業			会計	款	項目	大	小
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	コミュニティ課			
施 策	2-6	市民の主体的連帯活動に支えられたコミュニティの推進		主管課長	樋口 洋徳			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	自治会	意図	自治会活動の拠点となる自治会館の建設に係る支援を行い、自治会活動を促進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 自治会館の新築、増築等に係る経費の一部を補助する。 自治会館建設等事業に要する資金の一部を無利子で貸付する。 			
事業開始から現在までの状況変化	自治会館建設事業補助金は、昭和52年度に開始された。自治会館建設事業補助金に対し、県から2分の1の補助があったが、平成14年度に県補助が4分の1となり、平成15年度に県補助が廃止され、現在は市単独補助となっている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	自治会館建設補助申請	2	1	2	件	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

自治会館は普段の活動に加え、防災、防犯活動の拠点ともなり、地域コミュニティ醸成の大きな原動力となっている。

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）

平成27年度は、駒木台第一自治会、松ヶ丘北自治会に対し建設事業補助金を交付し、駒木台第一自治会においては貸付も行った。

平成28年度は、東初石1丁目自治会に対し建設事業補助金及び貸付を行った。

平成29年度は、東初石3丁目自治会と駒木自治会に対し建設事業補助金を交付し、駒木自治会においては貸付も行った。

事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	32,465,000	21,786,500	32,442,400
事業費(b)(円)	28,700,000	21,100,000	31,100,000
うち一般財源	28,700,000	21,100,000	31,100,000
職員給与と費(c)(円)	3,765,000	686,500	1,342,400
人役・職員(人)	0.50	0.10	0.20
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	自治会懇談会で建設費補助及び貸付制度について周知し、活用を促す。	③取組の課題	老朽化した自治会館が増えており、今後多くの補助申請がある可能性があるため、補助金支出額の平準化が必要である。
②今年度(H29)に実施した取組	自治会懇談会において制度の説明を行った。	④今後(H30以降)の改善計画	あらかじめ自治会に対し、今後の補助金活用意向の有無等を確認し、補助金支出額の平準化を図る。